

## リモートブラウザ分離 (RBI)

通常と変わらないブラウザの操作制でユーザーをネットワーク上の脅威から隔離し、アプリケーション内のデータを保護します。

### 現代の働き方を守る最前線

今やブラウザは日常業務の中心となっていますが、攻撃者に狙われるリスクや、データ漏えいの温床になる危険も抱えています。従来のリモートブラウザ分離 (RBI) や仮想デスクトップ基盤 (VDI) による制御は、ユーザー エクスペリエンスの不満、導入の複雑さ、高コストといった課題がありました。

**Cloudflareのブラウザ分離**は、ネイティブのブラウジング体験を維持しながら、脅威に対する防御とデータ保護を簡素化します。すべてのWebコードを（ローカルデバイス上ではなく）当社のグローバルクラウドネットワーク上で実行することで、企業は一般的なリスクを排除することができます。

- **Webブラウジングの分離**：ユーザーをサイバー脅威（ゼロデイ脆弱性を含む）から保護
- **アプリの分離**：従業員、外部委託者、非管理デバイス利用時のデータを保護
- **AIツールの分離**：機密情報の過剰共有を制限



#### CloudflareのSSEアーキテクチャ内での分離

Cloudflareのブラウザ分離は、他の構成可能なセキュリティサービスエッジ (SSE) サービスとネイティブに動作するように、当社のネットワーク上にゼロから構築されています。

分離制御は、ZTNA、SWG、DLP、メールセキュリティなどと連携して、Web、SaaS、メール、プライベートアプリの環境全体のリスクを軽減します。

### Cloudflareを選ぶ理由



#### 導入と拡張が簡単

管理対象のデバイスにはデバイスクリエイントを展開し、請負業者や非管理デバイスに対しては、リンクを使用して特定の接続先を分離して保護します。

あらゆるWebページやブラウザで利用可能です。



#### 高速で安定したユーザーエクスペリエンスを世界中で

当社のリモートブラウザ分離は、世界300か所以上の拠点で稼働するグローバルネットワーク上に構築されており、エンドユーザーがどこにいても、その近くで分離されたセッションを提供します。

安全で快適なブラウジングを実現し、生産性を守ります。



#### ゼロトラストを前提とした設計

インターネット閲覧に「決して信頼しない」という考え方を徹底し、デフォルトでどのWebコンテンツもで信用しない仕組みを適用します。

リモートブラウザ分離 (RBI) を含むSSEサービス全体の可視性と制御をCloudflareの単一のネットワークおよびコントロールプレーンに統合します。

## ユースケース：Webブラウジングを分離して脅威から防御する

すべてのWebコンテンツをユーザーのデバイスから遠く離れたCloudflareのネットワーク上で実行することにより、マルウェア、ランサムウェア、ゼロディヤ威などを無効化します。

また、危険なサイトでの入力操作を禁止することでフィッシング被害を防ぎます。メール、SMS、IM、LinkedIn、ソーシャルメディア、クラウド共同作業アプリ内の未知のリンクによるリスクも最小化します。



[金融サービス導入事例を読む](#)

### すべてのWebブラウジングを分離

- リモートブラウザ分離の導入以降、インターネット閲覧が原因でマルウェアに感染したデバイスは0台
- マルウェア感染の調査時間をなくしたこと、従業員2名が毎月12時間節約

## 利用開始

### 優先ステップ

マネージドまたはセルフサーブ登録を通じてデバイスクライアントを展開

脅威防御の最初期層としてDNSフィルターとHTTP検査を設定

リスクのあるドメインや優先ユーザーのためにブラウジングを隔離

### 制御を拡大

クラウドメールセキュリティを展開してメール受信トレイをフィッシングから保護し、疑わしいリンクを隔離する

## ユースケース：デバイスクライアントの有無にかかわらず、アプリのアクセスを分離してデータを保護

AIツールなどの特定のアプリへのアクセスを分離することで、ユーザーによるデータの操作（コピー/ペースト、アップロード/ダウンロード、キーボード入力、印刷など）を制御します。

また、クライアント不要で特定のWebサイトやアプリに適用できるため、請負業者、サードパーティ、および非管理端末によるデータ漏洩のリスクを低減できます。



[保険テクノロジー導入事例を読む](#)

一般公開されているAIツールを分離して、ユーザーによるLLMへの機密情報のコピー&ペースト行為を防止。



## 利用開始

### 優先ステップ

プレフィックス付きURLで宛先を分離したり、ドメイン単位で自社ホストのアプリを分離—デバイスにクライアントは不要

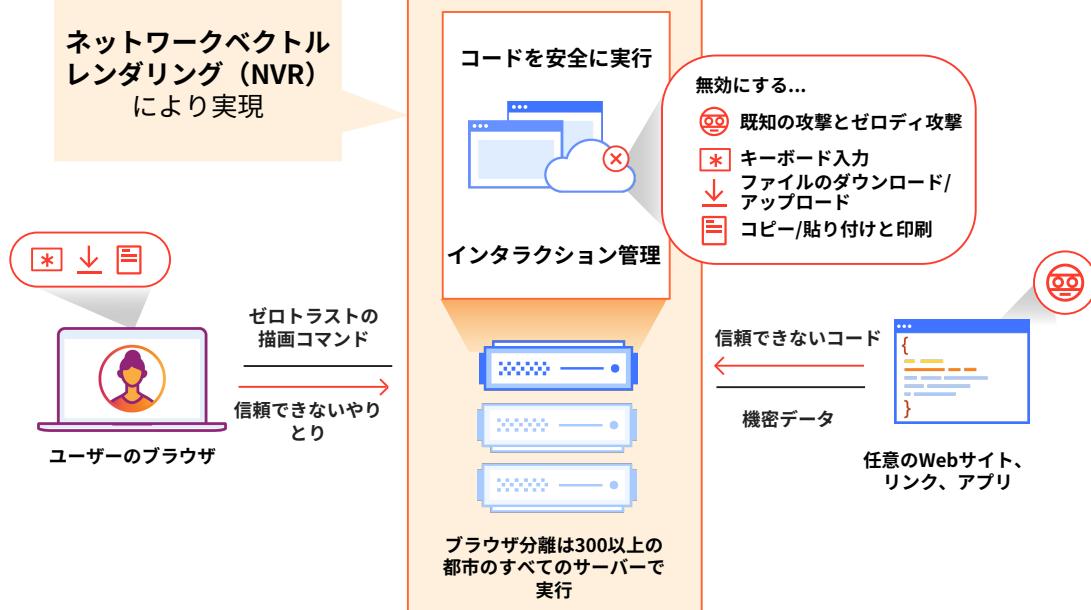
必要に応じてデバイスクライアントを導入し、より詳細な可視性とHTTP制御を実現する

データ利用時の制御を設定：コピー/貼り付け、アップロード/ダウンロード、キーボード入力、印刷をブロック

### 制御を拡大

データ損失防止（DLP）スキャンとポリシーを使用して、機密データの移動を防ぎます。

## 仕組み



NVRで超高速のユーザー エクスペリエンス

- 安全な描画コマンドを端末に送信。
- ピクセル転送やDOM (ドキュメントオブジェクトモデル) 再構築などの従来型リモートブラウザ分離 (RBI) 手法の遅延を解消。

## サンプル機能

ポリシー	
アイデンティティ、セキュリティ脅威、コンテンツに応じた分離	ID、セキュリティ脅威、コンテンツに基づき、Webサイトを <u>分離</u> します。セキュリティリスク（ランサムウェア、フィッシング、DGAドメインなど）、コンテンツカテゴリー（例：エンターテイメント）、 <u>アプリケーション</u> （AI、ソーシャルネットワーキングなど）を <u>包括的にカバー</u> します。
利用中データに対するブラウザ制御	キーボード入力、印刷、アップロード／ダウンロードを制限する <u>ポリシーを定義</u> します。コピーおよび／または貼り付けを完全にブロックし、分離されたブラウザ内でのみコピーおよび／または貼り付けを許可して、データがローカルクリップボードに移動しないようにします。これらのユーザーアクションを追跡する <u>ログをエクスポート</u> します。
完全なSWG機能	<u>トラフィック制御</u> を、送信元、宛先、ドメイン、HTTPメソッド、URL、その他の基準に基づいて行います。HTTP1/2/3の検査により、ウイルス対策 (AV) およびDLPスキャン、デバイスピスチャーチェック、テナント判定などが可能です。TLS 1.3の検査は標準で無制限に対応し、TLSキーは、ポスト量子耐性のある暗号技術で保存されます。
転送中のデータに対するDLPポリシー	HTTPトラフィックをスキャンして機密データ（例：財務、健康、ソースコード）を検出し、 <u>データ損失防止 (DLP)</u> ポリシーでブロックします。デバイスクライアントの有無にかかわらず、分離ブラウザで適用します。

## オンライン

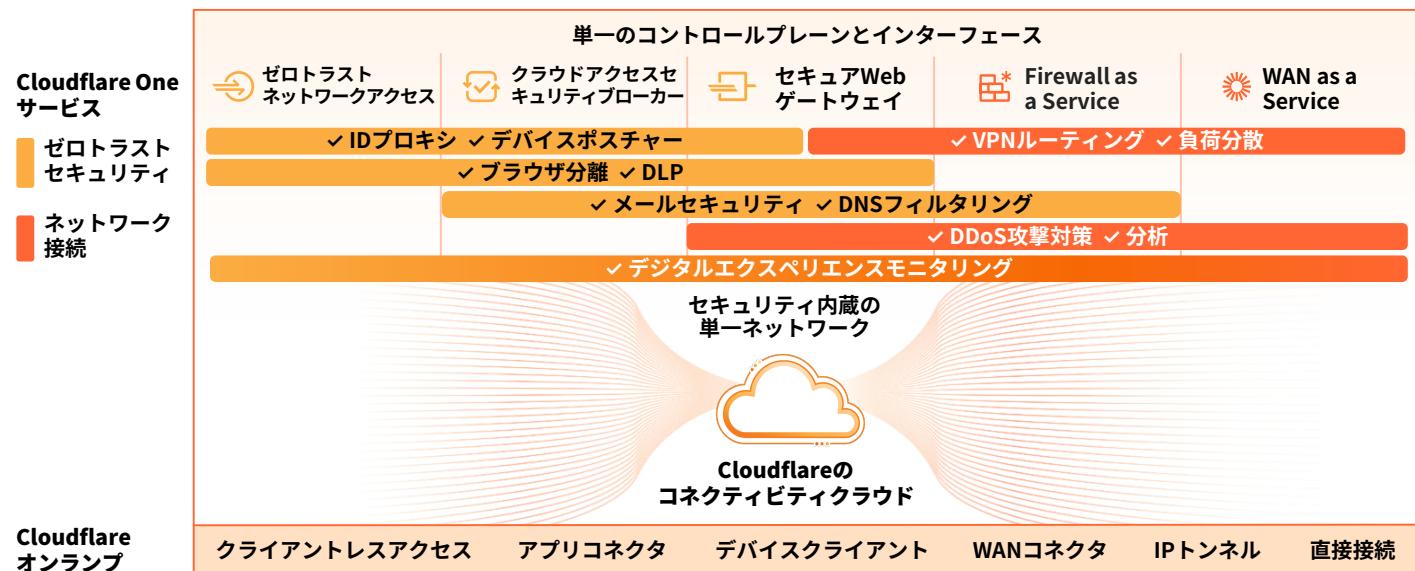
アイデンティティベースのオンライン	アイデンティティベースのHTTPポリシーを、 <u>当社のデバイスクライアント</u> を介してプロキシされたトラフィック、または <u>当社のゼロトラストネットワークアクセス (ZTNA)</u> サービスによって保護された <u>アプリケーション</u> に適用します。
非アイデンティティ	<u>プロキシ自動設定 (PAC)</u> ファイルまたはGRE/IPsecトンネルを通じて、プロキシエンドポイントに転送されるトラフィックに、 <u>非ID HTTPポリシー</u> を適用します。
クライアントレスWeb分離	ユーザーが <u>プレフィックス付きのURL</u> ( <a href="https://&lt;your-team-name&gt;.cloudflareaccess.com/browser/&lt;URL&gt;">https://&lt;your-team-name&gt;.cloudflareaccess.com/browser/&lt;URL&gt;</a> ) に移動すると、リモートブラウザでWebページが表示されます。

## 拡張可能なサービス

Email Link Isolation	Cloudflare Email Securityと組み合わせて、 <u>メール内の不審なリンクや未知のリンクを分離されたブラウザで開くように書き換え</u> 、ユーザーをフィッシングやマルウェアの脅威から守ります。
ブラウザ拡張機能	Cloudflareのブラウザ分離は、 <u>ChromiumのネイティブWeb拡張機能の実行</u> をサポートしています。DOMアクセスを必要とするツール（パスワードマネージャーや広告ブロッカーなど）を分離されたページでも利用できるようになります。この拡張機能は、ローカルブラウザとリモートブラウザの間でCookieを同期させるため、ユーザーは再認証を必要とせずに、分離環境と通常環境のアプリにシームレスにアクセスできます。

## CloudflareのSSE/SASEプラットフォームでセキュリティを最新化

Cloudflareのブラウザ分離は、[Cloudflare One](#) (SSE/SASEプラットフォーム) の中で組み合わせて利用できるサービスです。多くの企業はリモートブラウザ分離を、ZTNA、SWG、その他の機能と併用してWebやメールのセキュリティを強化したり、Web、SaaS、プライベートアプリの全体的な環境に対するきめ細かなデータ制御を適用するなどして活用しています。



### 1つの統合プラットフォーム

- セキュアアクセス：あらゆるリソースにアクセスするあらゆるユーザーを検証し、セグメント化
- 脅威防御：広大なネットワークを活用したAI/MLと脅威インテリジェンスで全チャネルを保護
- データ保護：転送中、保存中、使用中のデータの可視性と制御を強化

### 1つのプログラム可能なネットワーク

- 有効性向上：接続とポリシー管理を簡素化
- 生産性向上：環境を問わず高速で信頼性が高く一貫したUXを提供
- 俊敏性向上：迅速なイノベーションでセキュリティ要件の変化に対応

Cloudflareの分離されたブラウジングを体験してみませんか？

今すぐお試しください —  
インストール不要

または、ブラウザのセキュリティを最新化する準備はできていますか？

ワークショップを依頼する